中国贸促会专利商标事务所
CCPIT PATENT & TRADEMARK LAW OFFICE

第6号
（全112号）
2024年6月28日

—中国知的財産権—

ニュースレター



CATALOGUE

目次

知財ニュース

2 広州知的財産権裁判所が2023年の知的財産権の裁判状況を発表

4 検察庁 知的財産権案件の処理に「技術調査官」制度を導入

5 AIPPI国際総会 初の中国開催が決定

6 人工知能、遺伝子技術、ライブ配信などに係る知的財産権保護規則の研究を強化

AI・IoT関連情報

7 越境電子商取引の新業態 中国国内外で「寧波スマート製造」AIペット用品の売れ行きが好調

9 チャイナモバイル（中国移動）が複数の業界大規模モデル及び 業界AI能力システムCOMPASS1.0をリリース

10 アリババDAMOアカデミー（達摩院）が国連の招待で AIを用いたがん早期検出技術を共有

広州知的財産権裁判所が2023年の知的財産権の裁判状況を発表

＊（タイトルをクリックするとリンクが表示されます、以下同じ）

過去一年間に新規に受理した知的財産権案件は1万4000件以上、裁判終了したのは1万4100件以上で、それぞれ同期比で0.24%と9.86%増加し、訴訟開始前や訴訟手続の進行中に解決された紛争件数は同期比13.83%増の1万8000件以上で過去最高を更新したと広州知的財産権裁判所が発表し、2023年の知的財産権の裁判状況は業界から大きな注目を集めた。

強力な法的保護を提供

先端・重点分野の科学技術革新の成果に対する保護を強化した。広州知的財産権裁判所は2023年に各種の知的財産権紛争案件1万1200件の裁判を終了し、うち特許権紛争案件は478件で、それぞれ同期比で74.18%と14.9%増加した。基地局アンテナや集積回路など広東の製造業の支柱産業の先端技術に係る案件を適切に審理した。例えば、京信公司と暉速公司の特許権侵害紛争案件において、裁判所は技術的価値と経済的価値が高く中国専利金賞を受賞した専利権に対する保護を強化し、暉速公司が説明もなく関係帳簿などの証拠の提出を拒否したことに鑑みて、暉速公司が権利侵害を停止し、権利者に4000万元を賠償するよう判決を下し、科学技術イノベーションの成果を強力に保護した。

農業の科学技術イノベーションの成果を法的に保護した。同裁判所は2023年に各種植物新品権紛争案件43件の裁判を終了し、新品種権者の合法的権益を大いに保護した。安祖公司などと科芸公司の植物新品種権紛争案件において、裁判所は、当事者が一方的に依頼した遺伝子検査報告書は鑑定意見とはならないが、鑑定意見の審査規則に従って鑑定書として認められる可能性があることを明確にし、また一方で、登録品種に関する遺伝子検査の国家基準又は業界規準が確定されておらず、かつ相手側が明確に反対している場合、裁判所は一方の当事者からの遺伝子検査申請に同意してはならず、案件の情状に応じて田畑で現地調査を行わなければならないことを明確にした。

懲罰的賠償制度を積極的かつ慎重に適用した。同裁判所は知的財産権の市場価値を重んじ、権利侵害事実の賠償基数と倍数を相応に確定できる規則を適用し、損害賠償額の算出規準を科学的に定め、懲罰的賠償制度の抑止力を効果的に発揮させた。例えばギャランツ公司と新宝公司などの技術秘密侵害紛争案件において、裁判所は被告の権利侵害による収益（基数）を合理的に計算した上で、その権利侵害は明らかに故意的で、かつ情状が深刻であ

ることに鑑みて、最終的に4倍の懲罰的倍数を適用して、新宝公司らに対してギャランツ公司に経済損失6170万元と合理的な支出30万元を賠償するよう命じる判決を下した。

著作権紛争案件の審理を強化

新興文化産業の著作権保護を強化した。新興分野の著作権帰属認定と保護規則を持続的に研究し、ライブ配信やアニメーションゲームなどの新興分野の知的財産権案件を審理し、広東省の特色ある文化産業の発展へのサポートと保障を強化した。例えば、網之易公司と華多公司、虎牙公司などの著作権侵害と不正競争紛争案件において、裁判所はゲームの遊び方と規則の類似性判断基準について深く検討し、基本のプレイルールの先使用者、後使用者、ゲームプレーヤー、そして大衆の間の利益バランスを合理的に維持し、ゲーム『奶塊』と『我的世界』の全体的な画面に実質的類似性がないと判断し、華多公司と虎牙公司は2000万元の賠償金を支払う必要がないと逆転判決を下した。上海電影公司と広州天泓公司の著作権ライセンス契約紛争案件において、ライセンサーは映画の登場人物の著作権に瑕疵がないことを保証するだけでなく、映画の積極的な宣伝効果と正常な露出度を確保し、映画産業の健全な発展を促進しなければならないと認定した。

コンピュータソフトウェアの保護を強化した。同裁判所は2023年に、有能なチームを作ってコンピュータソフトウェア著作権契約と権利侵害紛争案件を集中処理した。新数智能公司と美易捜公司などのコンピュータソフトウェア著作権侵害紛争案件において、裁判所はコンピュータソフトウェア権利侵害の対比における「接触＋実質的類似」原則の適用条件を明確にし、コンピュータソフトウェア保護に有益な参考を提供した。「慧某公」ソースコード技術秘密侵害案件において、裁判所は、コンピュータソフトウェアのソースコードの商業的価値を高く評価し、技術秘密の権利の境界線を合理的に画定し、技術秘密として保護されるべきコンピュータソフトウェアのソースコードは、オープンソースコードやサードパーティのコード以外のカスタムソースコードに限定すべきであることを明確にし、権利保護範囲の不適切な拡大を避け、企業のコア技術進歩の成果を効果的に保護した。

デジタルエコノミーの発展を促進

これまでの一年間、同裁判所はデジタルエコノミーに係る各種の知的財産権案件を審理し、いくつかの指導的な判決を下した。例えば、ウィーチャットを利用する「友個総管」マーケティング支援ソフトウェアの不正競争紛争案件において、裁判所は他人のビジネスチャンスと競争優位性を意図的に盗み取る行為を厳しく規制し、デジタルエコノミーとプラットフォームテクノロジーの保護を強化した。バイトダンス公司と加塩公司などのネットワーク送信権侵害紛争案件において、裁判所はプラットフォーム運営者による権利侵害幇助の責任の判断基準を明確にした。快意公司と敏実公司などのコンピュータソフトウェア著作権侵害紛争において、裁判所はクラウドサービスモデルを用いたライセンス利用の範囲拡大は権利侵害に当たると判断し、デジタル産業が法に従って整然と発展するよう導いた。

検察庁 知的財産権案件の処理に「技術調査官」制度を導入

このほど、浙江省寧波市鄞州区検察庁は「技術調査官」制度を試験的に導入し、知的財産権案件にある技術的問題究明のニーズに応じ、植物新品種、意匠、ビジネス経営などの分野から技術調査官として14人を募集し、「技術」と「法的手段」の両方を駆使して知的財産権検察業務の高品質の発展を推進するとした。

先頃、ある製造会社の営業秘密侵害案件において、同社の銅合金の生産ラインレイアウトが営業秘密保護対象の秘密情報に当たるかどうかが論争の焦点となった。

担当検事は新材料業界の技術調査官とともに、守秘義務を厳しく定められた秘密保持契約を締結したうえで、被害社を訪ねて継続的に調査を行った。「被害を受けた企業の銅合金完全自動生産ラインは同業他社のものとは異なり、特別なレイアウトが生産能力を高めると同時に製品品質の安定性を高めており、同社の競争優位性を築いている。これこそ秘密情報と認定されるべきである」と、技術調査官は調査を踏まえて意見を表明した。プロフェッショナルな説明を聞き、被疑者は容疑を認めた。

ある対外貿易の「注文書転移」案件の捜査では、営業職の関氏が前の事業主の固定客を自身の新設会社に引き抜いたことがわかったが、このような行為は営業秘密侵害罪の対象になるか。

検事は技術調査官に意見と経験を尋ねたところ、こうした現象は、実際にはわりあいに広まっているが、刑事と民事が交錯し、証拠収集が困難で、法の適用をめぐる紛争が激しく、損害金額の算定が難しいなどの要因により、責任追及のために訴訟を提起する対外貿易会社がめったにないことがわかった。技術調査官の助けを借りて、1000通以上の英語のメールと業務記録を取り寄せて調べ、税関の対外貿易ビッグデータプラットフォームを利用して関係情報を絞り込み、対比を行った結果に基づいて、最終的に営業秘密侵害として関氏を対象に起訴した。

AIPPI国際総会 初の中国開催が決定

中国国際貿易促進委員会と国際知的財産保護協会が主催し、杭州市政府とAIPPI中国部会が運営する2024年AIPPI国際総会が10月19日～22日に中国浙江省杭州市において開催される。127年前のAIPPI発足後、総会が中国で開かれるのは今回が初めてとなる。「知的財産権保護の均衡保護と革新・発展」をテーマとする今回の総会は、80以上の国・地域から1500人が出席すると見込まれている。

AIPPIは知的財産権分野で最も早く設立された国際的な非政府組織の一つであり、国連世界知的所有権組織の最も重要な知的財産権の非政府諮問機関でもある。AIPPI中国部会は1982年に設立され、中国国際貿易促進委員会に事務局が置かれた。AIPPI総会は毎年開催され、知的財産権分野において参加者数、参加国・地域が最も多く、影響力が最も大きい国際大会の一つである。

中国国際貿易促進委員会は、浙江省政府、杭州市政府及び関係部門とともに2024年AIPPI国際総会の準備作業を着実に進めている。このほど同総会の参加登録が開始された。AIPPI総会の公式ホームページよりオンラインシステムにて、企業、知的財産権業務代行機構の代表者、知的財産権分野の有識者などからの参加登録を受け付け、世界中の国や地域からの出席者に活発な意見交換と幅広い協力の場を提供する。

人工知能、遺伝子技術、ライブ配信などに係る知的財産権保護規則の研究を強化

中国国家知的財産権局などの9の部門が共同で『知的財産権保護体系構築プロジェクトの実施案』を公布した。2027年までに知的財産権保護体系と保護能力の現代化改革を着実に進め、知的財産権関連の法律・法規をより包括的で体系的なものとし、「厳格な保護」の政策と基準をより改善し、行政法執行と法的保護をより厳格にし、権利付与・確認をより高品質で効率的なものとし、迅速な共同保護をより順調に、知的財産権分野における国家安全保障の基盤を一層固め、社会全体の共同ガバナンスの相乗効果を一層高めて、保護能力を大幅に向上させる。国・省・市・県の4つの行政階級をカバーする知的財産権保護ネットワークをより改善し、知的財産権保護の基盤をさらに固め、全面的な保護体制が完全に整える。また、2035年までに知的財産権保護体系と能力の現代化改革をほぼ実現し、政府が職務と責任を果たし、法執行部門が厳しく監督管理し、司法機関が中立・公正を保ち、事業者が標準に従って管理し、業界団体が自律的な自己管理を徹底し、大衆が信義誠実の原則と法令を遵守する現代的な知的財産権保護のガバナンスシステムを構築するとされている。

その中で、実施案は保護の政策・制度の完備化を提案している。地理的表示承認の一本化制度を実施し、地理的表示承認の窓口の一本化を実現する。知的財産権保護関連政策の評価システムのサンプルを構築し、政策実施の状況と効果について評価を行う。国家知識産権保護モデルエリアを建設し、著作権の模範化を推進する。全国営業秘密保護のイノベーションを試験的に展開する。展覧会の知的財産権保護ガイドラインを改正し、大型競技大会での知的財産権保護ガイドラインを検討、策定する。人工知能、遺伝子技術、ライブ配信などに関する知的財産権保護規則の研究を強化する。データ知的財産権の保護規則の策定を引き続き進める。

越境電子商取引の新業態 中国国内外で「寧波スマート製造」AIペット用品の売れ行きが好調

5月29日、中国（寧波）輸出越境電子商取引博覧会が浙江省・寧波市で開催され、「寧波スマート製造」ペット用品が今回の展覧会のバイヤーたちの注目を集めた。

現在、世界のペット市場はニーズがより細かくなり、多様化し、個別化している。艾森グループの張健副社長は、「スマート化はペット用品の発展のトレンドであり、細分化された分野にはより明らかなチャンスがある。当社は関連技術を開発し、たとえばAI技術に基づくスマート自動給餌器は、ユーザーが入力したネコの年齢、性別や体重などの情報に基づき、モニタリングした餌を食べる量と生活時間の変化データを踏まえ、ネコにとって健康的な食物の分量を提案できる」と紹介した。「ペットの世話でよくわからないことや、ペットを愛するユーザーの問題を解決し、初心者ガイド、カスタマイズしたアドバイス、健康モニタリングなどのサービスを提供し、ペットを飼いやすく、より楽しめるようにする」と述べた。現在、同社のスマートペット用品はすでにアメリカなどの市場で販売が好調だという。

寧波海曙興利来日用品有限公司の運営責任者の孟竹香氏によると、同社は主にペット用のハウス・マット、おもちゃ、掃除用品、アウトドア用品、キャリーケースなどを生産しており、製品は欧米諸国、日本、韓国、タイなど多くの国・地域で販売されている。

給餌が二重視覚化され、AIが自動的にペットの貴重な瞬間をとらえて記録を生成し、ペットの日常動画がクラウドにアップされショート動画が自動的に生成される……AIペット用品に牽引され、越境電子商取引業界では、ますます多くの新しい業態が生み出されている。これらの新しい業態は越境電子商取引の商品範囲を広げるだけでなく、さらに多くの成長の勢いをもたらしている。

米中電子商取引貿易協会を創設した謝建華会長は、「越境電子商取引による幅広いAIの応用は業界発展の重要なトレンドであり、このトレンドの下で、越境電子商取引プラットフォームは市場の変化と消費者のニーズに応えるために革新を続け、ビジネスモデルを改善する必要があり、消費者のニーズを研究して、そのニーズを産業発展の指針とすべきだ」と指摘した。

グローバル経済一体化とデジタル・トランスフォーメーションを背景に、AI技術の応用は越境電子商取引にかつてない大きなチャンスをもたらしている。

謝建華会長は、「技術の進歩にはチャレンジが伴い、越境電子商取引業界が直面している市場環境は目まぐるしく変化しており、企業は新たな挑戦に対応し、新たなチャンスをつかむために戦略を絶えず調整しなければならない」と述べ、ブランド建設を強化し、自身のブランドを築くことも提案した。

また同会長は、海外倉庫建設を例に挙げて、同協会が寧波現地の関連部門と全面的に協力し、ロサンゼルスに初の「寧波製造（メイドイン寧波）」製品選択センターとサービスプラットフォームを設立する計画であることを紹介し、「無料で製品選択センターの設立スペースを提供し、北米地域で商業貿易製品選択の宣伝年次大会を随時共同主催し、北米のバイヤーたちと直接的に交流して、企業が北米市場のニーズとトレンドを正確に把握できるようサポートしたい」と語った。

チャイナモバイル（中国移動）が複数の業界大規模モデル及び業界AI能力システムCOMPASS1.0をリリース

先頃、第7回デジタル中国建設サミットの期間中、チャイナモバイルがサブフォーラムを開催し、多くのAI成果と能力を発表し、スマートコンピューティングサービス、スマート社会、スマート生産とデジタルオフィスなどの分野における複数の業界大規模モデルとAI製品シリーズを展示した。

サブフォーラムでは、チャイナモバイルはまず「AI+DICT」の理念を打ち出し、業界AI能力システム「COMPASS 1.0」を正式にリリースした。この新しいシステムは、計算能力（CO）、大規模モデル（M）、プロダクト（P）、アプリケーション（A）、ソリューション（S）、サービス（S）の6つのモジュールを統合することで、社会のモデル転換・発展に全面的なAIサポートとワンストップサービスの体験を提供することを目的としている。データセンターの配置を通じて、チャイナモバイルは、全国に確定遅延ネットワークを構築し、安定した計算能力を確保した。自主開発した「九天衆擎」ベースモデルを通じて、業界の大規模モデルと共同で建設し、複雑な業界問題の解決に力を入れている。AI+デジタルオフィス、AI+安全運営、AI+IoT、AI+ビジュアルネットワークなどの4つの分野に焦点を当て、10種類以上のAI製品を開発し、20種類のAIネイティブ業界アプリケーションを構築して、AI技術が産業の生産に深く融合することを推進し、デジタル転換を加速させる。ユーザーのニーズを中心にカスタマイズされたAIソリューションを打ち出し、AIと実体経済の深い融合を推進して、新たな生産力の育成を加速させる。

サミット期間中、チャイナモバイルはインテリジェント・コンピューティング・インフラストラクチャとサービスシステムの建設をめぐり、インテリジェント・コンピューティング・センターの計画とレイアウトを示した。計算能力で大規模モデルをエンパワーメントし、12のインテリジェント・コンピューティング・センターを建設し、ネットワーク全体の計算能力を30 EFLOPSに到達させた（1秒あたりのエクサスケール浮動小数点演算）。コンピューティングパワーを新しい基礎エネルギーとし、I/P/M/S（IaaSはインフラストラクチャサービス、PaaSはプラットフォームサービス、MaaSはモデルサービス、SaaSはソフトウェアサービス）をカバーするスマート・コンピューティング一体化サービス能力を構築し、便利で効率的な一体化コンピューティング・ネットワークサービスを提供する。チャイナモバイルは国内のリーディング・コンピューティング・サービスプロバイダの1つとして、融合開放の一体化協力圏に基づき、AIサービス能力のシステム化構築を全面的に加速し、10万を超える顧客のデジタル・スマート化転換をサポートする。

アリババDAMOアカデミー（達摩院）が国連の招待で AIを用いたがん早期検出技術を共有

現地時間5月30日、スイス・ジュネーブで開催されたAI for Goodグローバルサミットにおいて、アリババDAMOアカデミーが国連の招待を受けて、AIを用いた複数種類のがんの早期スクリーニング検出技術について紹介した。世界保健機関（WHO）デジタルヘルス協力センターは、DAMOアカデミーと戦略的協力を展開し、世界にこの技術を普及させ、より多くの発展途上国のがん対策を支援すると発表した。双方はルート、市場、実施、技術、基準などの面で協力を強化し、医療資源が不均衡な多くの発展途上国や地域にこの最先端の成果を共有するという。

がんは世界的な公衆衛生上の課題であり、WHOによると、がんの3分の1は早期検査・治療によって治癒可能であるが、現在は信頼できる早期検査手段が不足している。DAMOアカデミーは複数種類のがんの「CTスキャン+AI」早期スクリーニング検出法を提案し、膵臓がんの大規模な早期スクリーニング検査を実現し、その関連論文は国際的なトップジャーナルであるNature Medicine誌に掲載された。国際的な専門家は、これは医療画像とAIに基づくがんスクリーニングの時代の幕開けであると評価した。また、この技術はスタンフォード大学の「2024年AI指数報告書」の「グローバルAI注目研究」に選ばれた中国の研究成果でもある。

DAMOアカデミーの医療AIチーム責任者の呂楽博士はサミットの会場で、一人の中国人女性患者ががん手術を終えた後、順調に回復している様子を撮影した動画を流した。この患者は、2万人以上の実際の症例回顧性テストにおいて、AIによって膵臓がんの疑いがあると識別され、診断の見落としと確定されて手術を受け、AI膵臓がん早期スクリーニング検出技術の恩恵を受ける人となった。人類は難治がんとの戦いで主導権を握るようになった。

呂楽博士は「この背後には、AIが科学的で新しいパラダイムとして臨床プロセスの改善を加速させ、現代医学の革新を引き出していることがある。我々はAI for Health for All（AIが人々の健康を助ける）を実現する可能性がある」と述べた。現在、DAMOアカデミーAIがん早期スクリーニング検出技術は、膵臓がんのほか、食道がん、腸がん、胃がんなど罹患率の高いがんの検診を含み、国内で600万人以上にサービスを提供しており、国際的にはアンティグア・バーブーダ国の保健省と戦略的協力関係を結んでいる。その他、世界中の多くの一流医療機関と連携し、より効率的ながん早期スクリーニング検出方法を探求し続け、1回のCTスキャンで8種類の主要ながんと5種類の慢性疾患を早期発見できることが期待されている。

ENRICHING YOUR IDEAS

北京本部

住 所: 〒100031　中国北京市復興門内大街158号
遠洋大厦10階
Tel: +86-10-6641-2345
Fax: +86-10-6641-5678/6641-3211
Email: mail@ccpit-patent.com.cn

東京オフィス

住 所 : 〒100-0004　日本東京都千代田区
大手町二丁目2番1号新大手町ビル2階265区
Tel: +81-3-6262-6643
Fax: +81-3-6262-6645
Email: tokyo@ccpit-patent.com.cn

ニューヨークオフィス

住 所 : 1350 Avenue of the Americas,
Suite 1710 New York, NY 10019 U.S.A.
Tel: +1-212-868-2066
Fax: +1-646-838-5151
Email: newyork@ccpit-patent.com.cn

マドリードオフィス

住 所: Calle del Principe de vergara 13, 5°D,
28001, Madrid, Spain
Tel: +34-910-66-3553
Email: madrid@ccpit-patent.com.cn

香港オフィス

住 所: 香港湾仔港湾道一号
会展広場ビル34号09室
Tel: +852-2523-1833
Fax: +852-2523-1338
Email: hongkong@ccpit-patent.com.cn

上海オフィス

住 所: 上海市静安区威海路567号
晶采世紀大厦18階
Tel: +86-21-6288-8686
Fax: +86-21-6288-3622
Email: shanghai@ccpit-patent.com.cn

広州オフィス

住 所: 広東省広州市天河区天河北路233号
中信広場11階1112－1113室
Tel: +86-20-3877-0278
Fax: +86-20-3877-0297
Email: guangzhou@ccpit-patent.com.cn

深圳オフィス

住 所: 深圳市福田区福華三路186号
国際商会センター1601
Tel : +86-755-3298-9252
Email: shenzhen@ccpit-patent.com.cn

武漢オフィス

住 所: 湖北省武漢市洪山区関山大道473号
光谷新発展国際センターB棟5階 06-116
Tel: +86-27-8720-0400
Email: wuhan@ccpit-patent.com.cn